



オンライン
開催


令和3年度「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業

2022年
2/5(土) ~
3/31(木)

「自然首都・只見」 学術調査研究成果発表会

「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業は、ユネスコエコパークに登録された只見町の自然環境・生物多様性や民俗・歴史の調査研究に取り組む研究者等を助成し、科学的な評価を通じた町の新たな価値の発見、研究者等との交流推進、研究成果の活用を目指すものです。今年度助成した3件の調査研究の成果を発表していただきます。

視聴方法

1. 只見町ブナセンターホームページから視聴
右のQRコードまたはURL(<http://www.tadami-buna.jp/>)からアクセス
2. ただみ・ブナと川のミュージアムで視聴
※発表会の視聴、休憩室の利用のみ入館料は不要です。



発表プログラム

1. 「只見町木ノ根沢集水域におけるゼンマイ個体群の分布 ～生活史段階に着目して」
武藤実緒（横浜国立大学大学院環境情報学府）、近藤博史、酒井暁子（横浜国立大学大学院環境情報研究院）
2. 「只見町の古民家は何の木で作られているのか？
～2015年から2021年の調査のまとめと今後の展望」
阿部伶奈（信州大学大学院理工学研究科）、岡本誠矢、土本俊和（信州大学工学部）、井田秀行（信州大学教育学部）
3. 「只見ユネスコエコパークおよび周辺域における生態系マップ作成」
平山英毅、原慶太郎（東京情報大学）

質疑方法

下記の方法で発表への質疑を令和4年3月6日(日)まで受け付けます。

1. メールの件名に「只見学術調査研究発表会への質問」、本文に発表者番号および質問内容を記入のうえ、「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業事務局のメールアドレス(tadamibr@town.tadami.lg.jp)までお送りください。
 2. ただみ・ブナと川のミュージアム館内に設置されている質問票に質問内容を記入してご提出ください。
- ※ 提出いただいた質疑に対する回答は、順次、只見町ブナセンターホームページで公表いたします。

※ ただみ・ブナと川のミュージアムでご視聴いただく場合は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手指消毒・手洗いやマスクの着用にご協力ください。当日体調に不安がある場合は来館をご遠慮ください。また、視聴できる機器の台数に限りがあり、混雑時などは、時間調整をさせていただく場合がございます。

主催： 只見町
お問い合わせ： 「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業事務局
(只見町役場地域創生課ユネスコエコパーク推進係内) TEL 0241(82)5220

